# さくらぐみだより



肌に触れる風もだんだんと冷たくなり、晩秋の気配が感じられるようになりました。 先月のお月見会では、自分たちで作ったオリジナルのピザ・サンドウィッチといった夕飯作り や、初めての夜遅くまでの保育園にドキドキ、ワクワクの様子でした。

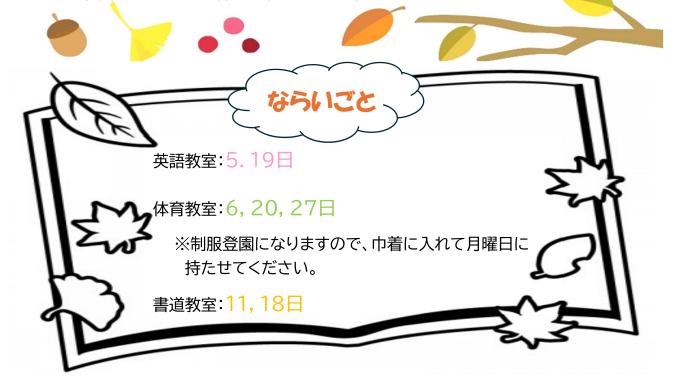
保護者の皆様、ご協力いただきありがとうございました。



先月の購読雑誌『かんがえる』に掲載されていた"<u>どんぐりともっと仲良くなってみよう"</u>の特集をみんなで読んでいた時に、本物のどんぐりを職員が自宅から持ってきて、さくら組さんにもどうぞ!とおすそ分けしてくれました。手に取ったどんぐり一つひとつの形や大きさが違うことにも気付いたり、子どもたち同士で「これってコナラ(木の種類)かな?」と発見したことを教えあったり、大盛り上がりでした。

そのあとは、切った牛乳パックやテープ芯を使ってピタゴラスイッチのようなものを作り、ガラス窓に遊ぶ姿もありました。

秋の自然に触れる機会が少なくなってしまいましたが、13 日にある秋の園外遠足や日々の活動の中で少しでも秋を感じられるようにしていきます。



## 前期目標自己評価

- ① 自分のもの、他社のものの区別をしっかりわかり、共有物を大切に使う。
  - ➡物を大切に扱うことのついて話し合いを持ったことで、意識して取り組むことができています。時々、雑になる姿が見られる時があるので継続していきたいと思います。
- ②目を見て人の話を聞く。

#### 正しい言葉遣いを知り、友達と楽しくやり取りをする。

→ソーシャルメディアなどで得た言葉を意味も解らず使ってしまっている子がみられます。 その都度、相手がどんな気持ちになるのかクラス全体で話し合っています。 これからも根気よく伝えていこうと思っていますので、ご家庭でもお子様が使っている時 は「ダメ」だけではなく<u>どうしてダメなのか</u>具体的に伝えていただきますようよろしくお願 いします。

#### ③ 文字や数字に興味を持つ。

### 生き物の成長や植物の生長に気づく。

→生き物や植物を育てる機会を設け、成長の過程を見たり小さな変化にも気づいたりして、 子どもたち同士で教えあう姿や世話をする姿が見られました。一方で、命の大切さについて考 える機会を増やす必要性を感じたので、今後はさらにそのような機会を設けていきたいと思 います。